ミツバエンジンスターター専用オプション

イモビバイパスアダプター（IBA-03）

取付・取扱説明書

Mitsuba

この製品は、イモビライザー（盗難防止装置）搭載車両に、ミツバGシステム対応エンジンスターターを取り付ける際、一部車種に必要となります。この製品が必要となる車種については必ず「EGSシリーズ適応車種一覧表」で確認をしてください。

このたびは、ミツバ「イモビバイパスアダプター（IBA-03）」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。この取付・取扱説明書は、製品の正しい使い方や取り付け方、使用上の注意について記載しております。取付・取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく製品を取り付け、ご使用ください。また、取付・取扱説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように大切に保管してください。

1.安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される事を意味します。また、法律に違反することを意味します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険性が想定されることを意味します。また、物的損害が発生する恐れがあることを意味します。

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	●取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店または専門業者での取り付けをお奨めします。不確実な取り付けは製品や車両の故障及び事故の原因となります。 ●本製品の取り付けは、本書の『取付・取扱説明書』に従って行ってください。正しい手順が守られなかった場合、製品や車両の故障及び事故の原因となります。
⚠注意	●本製品は、ミツバGシステム対応エンジンスターターシリーズです。他の目的・製品には使用しないでください。火災・製品の故障の原因となります。 ●本製品の分解・塗装・改造は行わないでください。製品の故障の原因となります。

2.取り付け前の確認事項

● この製品の取り付けには、イモビライザー解除可能なスペアキーが1個必要となりますので、あらかじめ用意ください。スペアキーのお求めは、お近くのカーディーラーへご相談ください。
※ お求めの際に、車検証及びお手持ちのスペアキーの提示を求められる場合があります。

⚠警告	●本製品の本体は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けないでください。事故の原因となります。 ●配線類が可動部やカバー等に挟みこまれないようにしてください。断線やショートの原因となり、製品や車の故障、火災の原因となります。 ●ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
⚠注意	●純正キーレス機能付きのマスターキーをスペアーキーの代わりに使用しないでください。キーに内蔵された電池の液漏れ等により、マスターキーや製品の故障の原因となります。 ●イモビライザー以外の盗難防止装置や警報機を装備した車両へ取り付けた場合には、それらを解除(またはOFF)した状態でエンジンスターターをご使用ください。誤作動の原因となります。 ●製品の分解や改造は絶対に行わないでください。製品や車両を損傷したり事故の原因となります。

● この製品を取付け後に、万一盗難に遭われても、弊社では一切保証は致しません。あらかじめご了承ください。
● この製品を取り付けた場合、エンジンスターターでエンジン駆動中のみイモビライザー機能を解除します。一部の車両保険によっては、盗難割引等の契約に支障をきたす場合もありますので、ご契約された保険会社へ必ず確認をしてください。
● Gシステムに対応していないミツバエンジンスターター「EGS-M1」「EGS-S1」「EGS-G1」やエンジンスターター付き盗難警報機への取り付けは出来ません。
● この製品を取り付けた場合、キーレスアダプターを除く他のGシステム対応製品は取り付け出来ません。

3.使用工具

ドライバー・プライヤー・ニッパー・カッター・ヤスリ・ペンチ・ビニールテープ等

4.取付方法

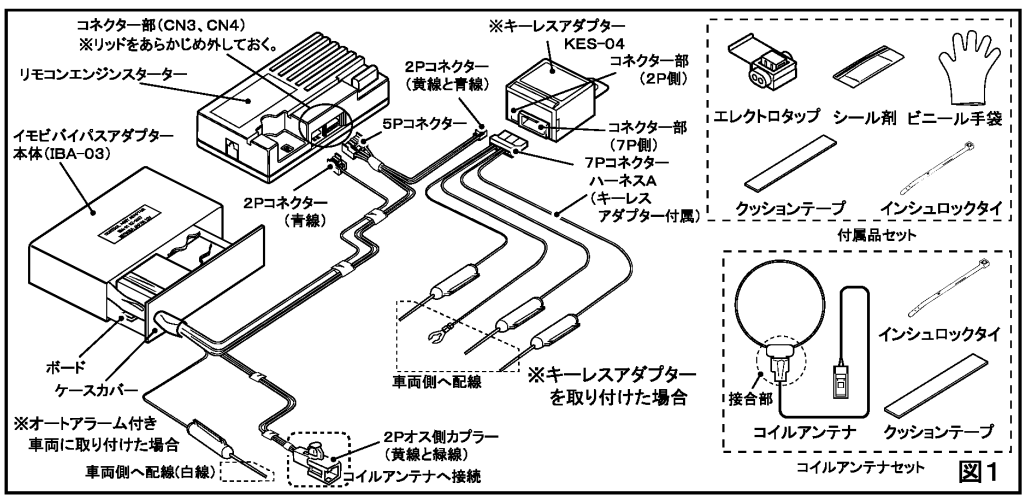

図1

（1） エンジンスターター本体のコネクター部（CN3、CN4）に付いているリッドを取り外し、図1を参考にエンジンスターターとイモビバイパスアダプターを接続します。（リッドは両面接着テープで貼られています）
CN3へ5Pコネクターを接続し、CN4へ2Pコネクター（青線1本）を接続してください。
さらにキーレスアダプターを接続される場合は（2）へお進みください。
キーレスアダプターを接続しない場合、黄線と青線の2Pコネクターは接続不要です。
その場合は（3）イモビバイパスアダプターの接続へ進んでください。

⚠注意	●エンジンスターター本体のリッドを外す際は、必ずパワースイッチを切って8Pケーブルを取り外してからリッドを外してください。そのまま作業しますと、電源がショートし、故障・発火の原因となります。 ●リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすように行ってください。その際にケガをしないように十分注意してください。 ●接続しないコネクター部には、ビニールテープ等で絶縁処理してください。絶縁処理を行わないと、車両の金属部分と接触し、製品の故障・発火の原因となります。

（2） キーレスアダプターの接続
（Gシステム接続ケーブル[別売]は不要です。）
図1を参考にエンジンスターターとキーレスアダプターを接続します。
※ この時、キーレスアダプター付属のハーネスBは使用しません。
※ キーレスアダプターと車両との接続はキーレスアダプターの取扱説明書をご覧ください。

（3） イモビバイパスアダプターの接続
① 車両のキーシリンダー周辺カバー等を外し、図2に従いキーシリンダーのループアンテナ部にコイルアンテナをフォーミングして取り付け、コイルアンテナセットのクッションテープ・インシュロックタイで固定します。
※クッションテープは、適当にカットして使用してください。
※貼り付け部の油分を取り除いてからご使用ください。
② コイルアンテナの2Pメス側カプラーとアダプター本体（IBA-03）の2Pオス側カプラー（黄線と緑線）を接続します。
③オートアラーム付き車両にお取り付けする場合
※対象車種については適応車種一覧表を確認してください。
・キー挿入を検出する線を探します。
※キーを抜いた状態で＋12V、車両にキーを差込んだ時（キーの位置はOFF）に0Vとなる線を探します。
・アダプター本体（IBA－03）の白線を接続します。
（付属のエレクトロタップで接続してください）

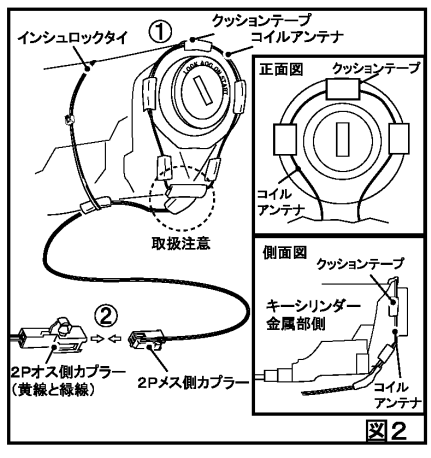

図2

（4） アダプターケースからボードを取り出し、図3のようにキー収納部へスペアキーを奥に突き当たるまで挿入します。ボードから出ている結束バンドでキーブレード部を仮固定してから、ケースの内溝にあわせてボードを挿入します。
※キーがボード上に収まらない場合は（6）の動作確認後にボード内に収まるようにキーブレードをカットしてください。

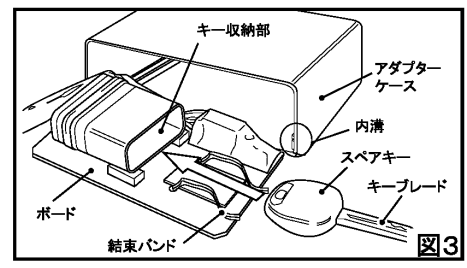

図3

❗動作確認用の仮組み付けです。ケースカバーはまだはめないでください。

⚠注意	ボードを落としたり、濡らしたりしないようにしてください。また、ゴミ等が付着しないようボードの取り扱いには十分注意してください。落としたり、濡らしたりすると製品や車両の損傷、故障の原因となります。

（5） エンジンスターターを車両に取り付けて「オートマチック車の登録」作業まで行います。

❗この時、必ず運転席ドアスイッチ配線も行ってください。

詳しくはエンジンスターターの取付・取扱説明書をよく読んで作業してください。

⚠注意	運転席ドアスイッチ配線を必ず行い、エンジンスターターでエンジンをかけている場合は、ドアを開けることでエンジンが停止するようにしてください。この配線を行わないと、車両側イモビライザー機能に支障をきたし、盗難や事故の原因となります。

（6） エンジンスターターが正しく動作することを確認します。
必ず周囲の安全を確認し、ドアを閉めた状態で動作を確認してください。
リモコンでエンジン始動を行ってから、ドアを開けることでエンジンが停止する事も確認してください。
※ スターターモーターは駆動するが、エンジンが始動しない場合には、ボードのキー収納部に設置したスペアキーを少しずつ移動してリモコンによるエンジン始動を行い、安定してエンジンが始動する位置を決め、マーキングしてください。

❗この時のキー位置が、最終的に固定する位置となります。

※ キーレスアダプターを接続した場合は、リモコンのACCスイッチ操作で、ドアロックのロックとアンロックができる事も確認してください。
※ ACCスイッチ操作及び、エンジンスターター動作の詳しい確認方法については、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。

（7） アダプターケースのボードからスペアキーを取り出し、キーブレード部（キーシリンダーに差し込む部分）に刻まれた溝の一部をヤスリで削るなど、キーとして使用できなくなるようにしてください。
※ キーブレード溝を一部加工することで、本アダプター内蔵のスペアキーを悪用した盗難や思わぬ事故を未然に防止できます。
※ セメダイン社製金属用エポキシパテ等を別途ご用意いただき、キーブレード部の溝をうめることで、より一層セキュリティ性を確保することができます。

⚠注意	スペアキーのブレード溝加工を行う場合は、キーグリップ部（樹脂で覆われた部分）を万力等で固定したり、著しい衝撃等を与えないでください。内蔵されているイモビライザーICが損傷し、イモビライザーを解除できなくなる恐れがあります。

（8） スペアキーのキーグリップ部に付属品セットのクッションテープを図4のように巻き付けてから、（6）でマーキングした位置にあわせて、キー収納部に挿入します。この時、キー収納部より少し大き目（1～2mm程度）に巻き付けます。

（9） ボードの結束バンドで再度固定し、その上から図5のように付属のシール剤を塗布します。
※ 塗布する時は、付属のビニール手袋を使用し、シール剤が皮膚や衣類に付着しないよう注意して作業をしてください。
※ シール剤は温度等の条件にもよりますが、完全硬化するまでに約24時間程度かかります。

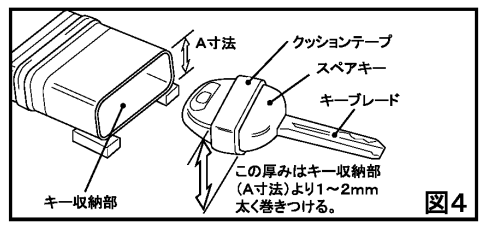

図4

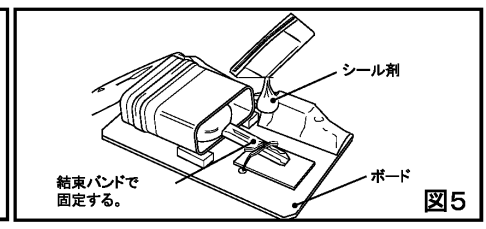

図5

（10） シール剤を塗布したボードをケースに挿入し、ケースカバーをはめ込みます。
ケースカバーは、ケースのツメで固定されるまではめてください。

（11） エンジンスターターとイモビバイパスアダプターを設置します。
※ エンジンスターターの設置と配線のまとめ方は、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。
アダプター本体（IBA-03）は、付属のインシュロックタイ等を使用して、ダッシュボード内等の見えない場所へ設置してください。
※ キーレスアダプター取り付け時は、キーレスアダプターの取扱説明書をご覧ください。

⚠注意	●アダプター本体（IBA-03）及び配線類はオーディオや無線機及びエンジンスターター本体（アンテナUNIT含む）等から出来るだけ離れた場所に設置してください。これらの近くに設置すると、イモビライザー機能や解除機能が正常動作しない恐れがあります。 ●イモビバイパスアダプターの本体部及び配線類は、高温になる場所や被水しやすいような場所には設置しないでください。（ヒーター吹き出し口、フロアマット下、足もと等）製品の損傷、故障の原因となります。 ●シール剤をはがしてスペアキーを再使用しないでください。キーシリンダー部やイモビバイパスアダプターの損傷、故障の原因となります。

（12） 配線を整理します。
これまでに配線したハーネス類を付属の結束バンドや市販のビニールテープ等で確実に固定してください。
また、外したカバー等を元に戻してください。

⚠警告	●配線類が可動部やカバー等に挟みこまれないようにしてください。断線やショートし、製品や車の故障・火災の原因となります。 ●ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。

以上で終了です。

5.使用上の注意事項

⚠注意	●本商品を「EGS－W2及びEGS－D2」へ取り付けた状態で、下記いずれかの作業を行った場合、一時的にエンジンスターターのリモコン操作ができなくなります。異常ではありません。 ・「オートマチック車の登録」作業後40秒間 ・「パワースイッチのOFF→ON」操作後40秒間 ・エンジンスタースリープ復帰後40秒間 ・エンジンスターター本体部CN3またはCN4コネクタ抜き差し後40秒間 ●上記の間にリモコン操作をしても、リモコンのアンサー表示は【音「ブブブブッ」、LED橙色4回点滅】となり、操作を受け付けません。必ず40秒経過してから操作をしてください。 また、この40秒間中に、CN3またはCN4のコネクタを抜き差ししないでください。 40秒経過後さらに40秒間リモコン操作ができなくなります。